

平成19年度 事務事業評価表						
(様式1)						
記入年月日	平成19年3月30日		記入者		連絡先	5637
平成18年度部名	保健所		課名	保健予防課	課長名	原 修
平成19年度部名	保健所		課名	保健予防課	課長名	江森 静子
事務事業名	相模原市難病患者等ホームヘルプサービス事業					
予算上の事務事業名	難病患者等ホームヘルプサービス事業					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	12220		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	第2章 生涯にわたる健康づくりを進めます					
基本施策名	第2節 市民健康づくりの推進					
施策名	第2施策 保健サービスの充実					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等						
厚生労働省保健医療局長通知「難病患者等ホームヘルプサービス事業運営要綱 相模原市難病患者等ホームヘルプサービス事業実施要綱						
3 個別計画の概要			概要			
計画名	さがみはら健康プラン2 1			個人、家庭、地域社会が一体となった生涯にわたる健康づくりを推進するための施策等について計画するもの。		
計画年次	14	年度～	22	年度		
4 事業形態の区分	サービス提供 ▼			5 事業開始年度	平成11年度 ▼	
6 事業概要						
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)		
難病患者等が居宅において日常生活を営むことができるよう、難病患者等の家庭等に対してホームヘルパーを派遣し、入浴等の介助、家事等の日常生活を支援し、難病患者等の福祉の増進を図ることを目的とする。				在宅難病患者等のうち、日常生活を営むうえで支障のある方		
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
平成17年度までは市のホームヘルパーで実施していたが、平成18年度より民間事業所に委託することになった。						
家事援助 1,530円×562時間 = 859,860円 身体介護 4,020円×55時間 = 221,100円						
利用者(難病患者)数 9人						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
他市で難病患者等ホームヘルプサービス事業を民間事業所等へ委託しているところと比較し、状況をみると、業者選定において、介護事業所の中から国の要綱に合わせてできる事業所を選定している。問題点は、業者が変わると利用者に影響がでることが挙げられる。						
8 事業費の推移 [単位:千円]						
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	0	0	1,081	1,384	1,501	
一般財源	0	0	748	583	631	
受益者負担金	142	211	333	300	339	
その他の特定財源	191	187	0	501	531	
人件費の合計	5,396	5,848	3,921	3,921	3,921	
事業コスト合計	5,396	5,848	5,002	5,305	5,422	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	難病患者等ホームヘルプサービス事業			対象名称 と単位	家事援助 時間	
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	5,982	6,531	5,001	5,304	5,421	
対 象 数	297	431	562	612	662	
単位あたり経費(円)	20,141	15,153	8,899	8,667	8,189	
前 年 度 比		0.75	0.59	0.97	0.94	
10 活動指標・・・実施した内容(活動)を数値化したもの						

指標名と単位	対前年ホームヘルパー活動推進率	指標式と指標の説明	現年度活動時間（総数） / 前年度活動時間（総数） × 100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	330.0	437.0	617.0		
目標	500.0	600.0	700.0	700.0	700.0
目標達成度（％）	66.0	72.8	88.1		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	居宅生活支援（利用者数）推進率	指標式と指標の説明	前年度利用人数 / 現年度利用人数 × 100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	9.0	7.0	9.0		
目標	10.0	10.0	11.0	11.0	11.0
目標達成度（％）	90.0	70.0	81.8		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A : 妥当である・B : 妥当性に課題がある・C : 妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必要性が高い事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A : 有効である・B : 有効性を高める余地がある・C : 有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A : 効率が良い・B : 効率性を高める余地がある・C : 効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[] : 良好な状態を維持する事業				
	[] : 概ね良好な状況である事業				
	[] : 見直しを行う必要がある事業				
	[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
委託先の事業所と連絡を密にし、随時発生する申請者の要望に応えられるようにする。地区担当の保健師と連携し、より質の高いサービスを提供できるようにすることが重要である。			平成18年度より、民間委託で実施されることになったが、国の要綱に定められた額で実施するため、申請者を受け入れてもらえる事業所を探すことが難しい状況になっている。今後、より多くの事業所で実施できるよう新しい情報を入れ、事業所との連絡を密にする。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
より効果的な事業の実施を進める。					